社協の事業は、皆様の「会費・寄付金」などによって支えられております。

平成 26 年 9 月 15 日発行 社会福祉法人 士別市社会福祉協議会 士別市東5条3丁目 サポートセンターレベフ内(TEL22-3012) http://www.shibetsu-shakyo.jp/



### 広島県大雨災害義援金募集

平成26年8月19日からの大雨により、広島県 において大規模な土砂災害が発生し、多数の家屋の 破損、亡くなられた方や行方不明の方などの多くの 犠牲者が出ています。

社会福祉協議会と士別市共同募金委員会では、被 災者支援を目的に義援金の募集を行い、北海道共同 募金会を通じて、被災地にお届けいたします。

○受付期間○

平成 26 年8月 22 日金~ 12 月 19 日金 午前8:30~午後5:00(月曜日~金曜日)

○義援金受付場所○

士別市社会福祉協議会

皆様のご協力を宜しくお願いします。



# 邮鄉村同募金運動 10月1日~12月31日

# 平成26年度 昌標顯 5,608,000円

愛ちゃん と 希望くん



内訳

● 街頭募金

● 戸別募金

● 事業所募金

● 学校募金

● 興行募金

● 歳末たすけあい募金

300,000円

1,888,000円

1,800,000円

120.000円

100.000円

1,400,000円

## 共同募金の使い途



平成 25 年度集まった募金は、今年北海道共同募金会から士別市社会福祉協議会に次のように助成されました。

助成金合計 7,578,549円

社会福祉協議会の活動推進のために

**3,375,549** <sub>□</sub>

- ●学童生徒ボランティア活動普及事業
- ●社協だよりの発行事業
- ●中学生・高校生ワークキャンプ事業
- ●小地域ネットワーク活動推進事業
- ●老人安全杖無料配布事業
- ●オムツを贈る運動推進事業
- ●ふれあい広場開催事業
- ●在宅福祉支援地域交流事業
- ●支部社協活動推進助成事業
- ●福祉の店「シュペツ」運営育成事業
- ●募金運動関係経費

士別市に全道広域的 助成事業として

**3,055,000** <sup>□</sup>

- ●福祉特殊車両(リフト付)購入事業
- ●福祉教育懇談会開催事業
- ●ボランティア活動普及事業(士別翔雲高校)
- ●火災・風水害等災害見舞金交付事業

士別市の

歳末たすけあいのために

1,148,000<sub>円</sub>

低所得所帯、長期ねたきり老人、福祉施設入所児童、在宅重度障がい者、障がい児等への歳末見舞金品助成事業

事務局 士別市共同募金委員会

TEL 22-3012

#### ボランティアセンター「掲示板」

ぜひ、お越しください!

# 平成26年度 第2回 市民ボランティアスクール ~震災から3年 新たな地域づくりに必要なもの~

講師 小林 さつき 氏

岩手県宮古市社会福祉協議会

相談員・ボランティアコーディネーター

**日程** 9月24日冰

18:30~20:00 (18:00受付)

制 士別市民文化センター 研修室

(士別市東6条4丁目) 入場無料!

ちと笑顔で接していた様子が印

災害などの「**いざ**」というときに

支え合える地域とは?

私たちの地域を、どのような

まちにしていきたいですか?

宮古市のお話を通して、一緒に考えましょう!

申し込み:地域福祉係 小笠原・古川

中でという。地名国际所以内部



いた塾生たちも、徐々に、子どもいた塾生たち。最初は少し緊張してコーナーに並ぶ、元気いっぱいのいをしました。

の各コーナーに分かれ、お手伝射的、うちわづくーボールすくい、ヨー釣り、スーパ

| フラッペ、フラ塾生11名が参加しました。 | 8月1日(金)、あけぼのこど

あけぼのこどもセンター

社協なんでも()&(2)



### **Q1.「サロン」って何?**

A. 地域の人たちが気軽に集まれる場所です。 自治会館や集会所など、みなさんが集まり やすい場所で行います。

#### Q2.どんなことをするの?

A. 集まった人たちでお茶会をしたり、ゲーム やレクをしたり、おしゃべりしたり・・・ 楽しみ方は様々です。

### Q3. どのような目的のためにやるの?

A. たとえば・・・

ノクフルト、

- ・高齢者の閉じこもり防止のために
- ・集まった人同士での見守り・安否 確認のために
- ・地域での交流・つながりづくりのために などなど



みなさんの地域でも、サロンを始めてみませんか? 興味のある方は、士別市社会福祉協議会(担当:小笠原·古川)までご連絡ください。



### 皆様の温かい心 ありがとうございます。 さまざまな福祉の充実に幅広く活用しています。



平成 26 年 7 月 1 日~平成 26 年 8 月 31 日

